

洋書輸入協会会報

VOL. 5
NO. 2

(通巻46号) 昭和46年2月

理事会報告

1月11日(月)

(一) 英国 New Decimal Currency 実施に関する情報交換。(関口氏)

(二) 文化厚生委員会より。

1月7日の協会新年会出席者。

協 会 員	44社	92名	
出 版 社 代 表	19社	32名	計 124名

盛会であった。

(三) 会報委員会より。

洋書輸入協会々報1月号に、実務シリーズ No. 6 として八木氏の「洋書の大きさ」の記事が掲載される。各社の社員教育のための資料としてぬきずりを作り、実費で希望会員に頒布予定。

(四) 丸善中田氏より。

丸善の協会担当関口氏は、一月末をもって停年退職(以降参与となられる)、二月より協会担当を福田氏とする旨の挨拶があった。

1月26日(火)

(一) 十二月分収支計算・予算対比表検討。

問題なし。

(二) 渉外・PR委員会報告。

A C S の件。

(三) 東大雑誌問題経過報告(関口氏)

(四) 英国郵便ストに関する情報交換及び対策協議。

渉外・PR委員会担当にて得意先へ配布する文案を作製することとする。

(五) 米国 Feffer 社社長 Mr. Paul E. Feffer 及び極東代表の Mr. Donald Traynor と日本代表牛尾氏出席。挨拶交換。

英国郵便ストの長期化に伴い、洋書輸入協会において説明及びお願いの文書を作製、印刷の上各会員經由御得意先へ配布致しました。下記に全文を掲載します。

英国出版物入荷遅延についての御連絡

謹啓 毎々格別の御引立を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、すでに新聞等で御承知のこととは存じますが、英国に於て郵政公社職員が、1月20日午前零時、史上初の無期限ストに入りました。従って郵便の集配業務は完全にストップし、電報も不通になっております。

1月27日現在、国際郵便局に問合せ確認いたしましたところ

- ① 英国郵便物は3週間前から到着していないし配達もストップしている。
- ② 日本郵政省及び羽田空港郵便局にては、1月20日から英国宛の一切の郵便物を取扱わず投函されたものは返却している。
- ③ 現在、英国政府の調停案を労組側が拒否し解決のメドは立っていない。

とのことであります。

ストはあと2～3週間続くとの情報もございますので、英国出版物の到着遅延はかなり深刻になって参りました。私どもとしましても一日も早くストの妥結されることを望んでおりますが、解決後の余波もありましょし、当該出版物のかかなりの遅延が予想されますので何とぞ事情御高察の上あらかじめ御諒承下さいますようお願い申し上げます。 敬 具

昭和46年1月27日

東京都中央区日本橋江戸橋1-15-5

藍沢ビル302号室

洋書輸入協会

電話 (271) 6901



洋書学ことはじめ (Ⅲ)

洋書の各部分の名称

八 木 佐 吉

洋書の構造、つまり、各部分の名称についておおよそのことを書いておこう。

いうまでもなく洋書は使用されている文字がすべて横書きで、左から右へ流れている。そのため繙読に際しては、左びらきで、文章は左から右へ進み、行は上から下へとつづくわけである。右びらきの洋書は全く存在しないといつてよいであろう。この点和書（日本語で書かれた書物）は二種ある。文章が縦組（たてぐみ）されたときは、文字は上から下へ流れ、さらに右の行から左の行へと進むので、自然、右びらきとなる。しかし、日本語でも専門書のように、欧文や数式がまじっているものは横組（よこぐみ）にする。こうなると洋書と同じに左から右へ文字が流れるので、左びらきとしなければならない。

洋書の各部分名称

主として本を開かない外側から見える状態と、表表紙を開いた図とで、それぞれの個所名称を英語を主として若干の邦語を書きそえて列記する。

A図から始める。

cover 表紙
front cover 表表紙
back cover 裏表紙
side ひら（平）
side-title, or cover-title 平標題（ひらひょうだい）
back, or spine 背
back title, or binder's title 背標題、背文字
band バンド、むかし西欧では大判の本が多く、本と

じの場合に麻のとじ糸（コード）を用い、各折り帖を丈夫に〈からげとじ〉にしたので、製本完了後もその部分が表紙の背に数条の隆起となって残る。これをバンドと呼び、のちにはそれが背文字の保護と装飾を兼ねるようになった。しかし現在では実際にかがりつけたとじ糸が、表紙の背に隆起を生ずることはすくない。表紙ごしらえの際、皮ひも、ボール紙の小片などを芯にして〈にせバンド〉(false band)をつくる。

panel パネル（背の）、バンドとバンドの間の欄間
head-band and tail-band ヘドバン、花ぎれ（端ぎれ）、本来は折り帖（刷り本を折ったもの）にかがりつけた糸を、上下の端の皮紐又は布に巻いたもの。本を丈夫にするとともに、装飾の役目もした。今は和洋とも一般に、布または紙に色糸の模様などを印刷した模造ヘドバンを貼りつけた本が多い。全くないものもある。

corner 表紙の隅、かど；（角皮の意もある）

edge, edges 小口、本の綴じ目以外の三方の外辺をいう。

top-edge (head) 天

lower-edge (tail-edge) 地、下小口

fore-edge 前小口

三方の小口が金箔で装飾してあれば gilt edges 小口金、三方金といい、天だけが金であれば gilt top または top-edge gilt 天金。red edges（赤色、色

染小口)、 marbled edges (羽衣小口)、 sprinkled edges (霜降、バラ小口) など (呼名は人により異なることあり)。

bookmark or bookmarker しおり、枝折り

ribbon-marker リボンしおり

jacket, or dust cover 掛け紙、カヴァ

flap ジャケットの折り返し部分をフラップという。

ここにその本の内容とか、著者の略歴を刷込むこともある。

B図は表紙を開いたところ。

end-papers 見返し (みかえし) は表と裏の表紙の裏側にある。各々左右二葉で、表の方は左の方が表紙の裏側に貼りつけられ、裏表紙の内面の方は右側が貼りつけられていて、書物の中身と表紙を結ぶ役目の一部 (全部ではない) を受けもっている。貼りつけられている方は

paste-down end-paper と呼ばれ、ひらひらしている方は

free(waste) end-paper と称する。〈これはわが国では遊び紙 (あそびがみ) といわれることもあるが、洋書ではちがう〉。 end-papers に絵や地図が色刷りされているような場合は end-paper map (illus.) などという。

fly-leaf 遊び紙。見返し紙の次に一葉入れてある白紙。簡略の製本にはないこともある。和書にはほとんどない。(上記参照のこと)。

bastard-title, or fly-title 略標題紙。主たる書名だけが印刷されている。 half-title と呼ぶ場合もあるが、本来の half-title はもう少しあとの本文の直前に位置しているのがそれである。往々に混同される。図にはないが、ある洋書をもうすこし頁をめく

ってみよう。 bastard-title の裏に

advertisement といって、同一著者の著作書名などが載せてある。これはない場合もある。この時は

blank (白紙) のままである。つぎは

frontispiece 口絵である。口絵は必ず左側に挿入され、 title-page と向きあうようになっている。

title-page タイトルページ。 標題紙。扉 (とびら)。

ここには普通つぎの諸項が載せられる。

title 書名、標題

sub-title 副書名。副標題

author's name 著者名、または compiler, editor 編著者、編纂者の姓名。

edition 版次 (はんじ)。 first edition 初版は普通書かれないことが多い。 second edition または revised edition の如く第二版以降には刷り込まれる。

date 刊年。発行した年次。

publisher 発行者名。出版社名

place 出版地名。出版者の所在地または、その本が発行された土地名、国名が添えられることもある。

洋書ではこの title-page に記載されている記事が最も信用がおけるのである。たとえば、著書カードを作るとか、目録する場合にタイトル、著者名、版次、刊行年などの諸事項は、この title-page の記載に基づかねばならない。背標題とか、平標題の書名は多くの場合簡略であり、採録してはいけないのである。

洋書の title-page は一般に本文と共紙 (同じ紙質の紙) である。和書の標題紙は多くの場合、本文より質のよい紙、厚手の紙を使う慣習がある。

title-page の裏には
copyright 著作権事項
printer's imprint 印刷記事、印刷者（所）名、初版
が何年に出た、その後の版はどう進んだかなど。
この両面が和書の奥付（おくづけ）の如き役目を果
しているわけであるが、和書の奥付とはややちがう
ところがある。その本の代価などはない。
つきは
dedication 献呈の辞、献辞。著者が恩師、先輩また
は想い出の人などにこの書物を捧げる意味の言葉が
記される。
dedication の裏面は印刷文句なしのブランクであ
る。それから
preface または fore-word 序文、まえがきである。
著者自身のか、または恩師、先輩などの推薦文。
contents, or table of contents 目次
list of illustrations 挿絵表
introduction 序論、緒言。著者の緒論
half-title 小とびら。略標題紙。さきの bastard-title
と似ているが、half-title は本文の直ぐ前にある中
扉（なかとびら）の一種である。これで、いよいよ
text 本文が出てくる。bastard-title から half-
title までの諸頁を総括して
front matter 前付け（まえづけ）という。また
preliminary matter とも総称し、更に略して pre-
lims ともいう。
front matter の各葉は夫々右頁から始まる。つま
り奇数頁（odd-numbered page）である。但し、
frontispiece と copyright 等の頁は左頁である。
また、一般に洋書ではこれらの頁づけの数字はロー

マ数字 i ii iii iv v vi vii viii ix x（1から10）

で記される例はしである。

つきはいよいよ

text 本文 である。それから

addenda, supplements 補遺。追録

bibliography 参照（考）文献。

index 索引

ときには表等があり、印刷部分は終る。本文に次ぐ
これらを総括して

posterior matter 後付け（あとづけ）という。

そのつきは前とは逆に fly-leaf, end-papers があ
り、裏表紙に至る。

洋書では右頁つまり奇数頁を表側とし recto と称し、

左頁偶数頁は

verso とよんで裏頁である。右開けの日本の本と逆で
あることを注意していただきたい。

本文の上部欄外の見出しは

headline, or running title 欄外標題、柱という。

本製本のときの back（背）のことにすこしふれておこ
う。書物を机上などで開いたとき、開いた両面の紙が、左
右に弧を画いて落つかなければ読みづらい。手とか
paper-weight（文鎮）で紙のはね返りを防がねばならな
い。この開き具合をよくすることと、本の“もち”（耐久
性）とを考えて背ごしらえに工夫が加えられている。C図
のように3様の背ごしらえがある。

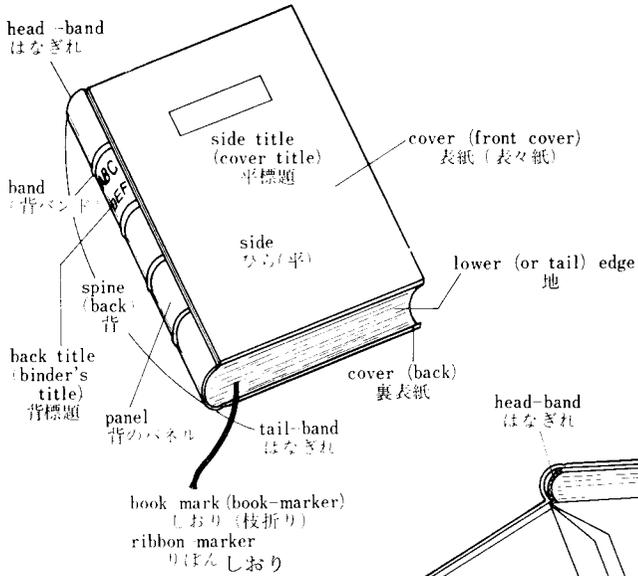
tight-back（硬背、堅背）

hollow-back（腔背）

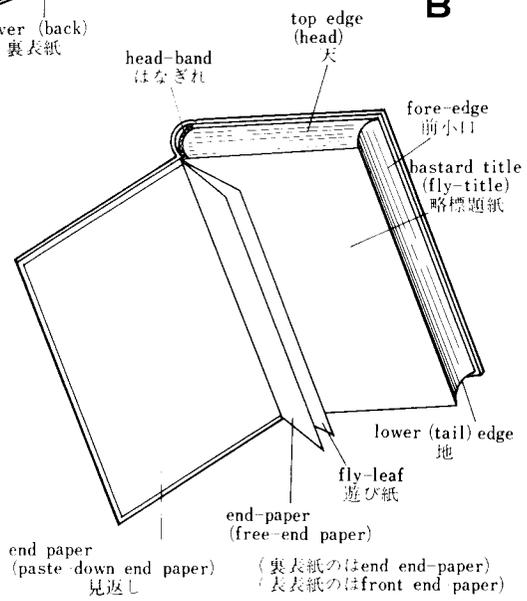
flexible-back（可撓背、柔軟背）。三種三様に中身の
背と表紙の背の接着具合を替えた仕事になされている。
それぞれに得失があるが、本の厚みや大きさ、
使用度等特色を考えた製本が要求されるのである。

A

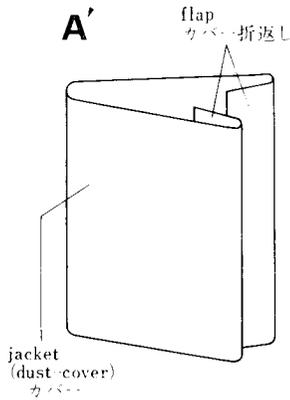
洋書の各部名称



B



A'



C

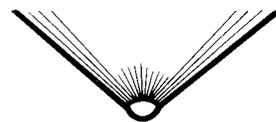
背の三態



flexible back
可撓背



tight back
硬背



hollow back
腔背

ペンギン・ブックスの活況

宮崎 岸 一

一つの社で、ほとんど古今東西の古典新典を、自由あるいは系統的に出版し、小型廉価で大量供給している例は、イギリスのペンギン・ブックス社にとどめを指す。その社の出版目録と新刊ニュースを見ていれば——たとえ廉価といえども情報時代の今日は、週刊誌でさえ広告ですませるのが人情である——、激動する世界の時局に微視巨視の目を失わない、といっても大袈裟ではないだろう。10年前のケンブリッジには、政治経済学部のマーシャル・ライブラリー（旧）から講義教室へゆく途中の街角に、ヘッファーズ書店の「ペンギン・ブックショップ」があった。今の東京には、例えば神田でも日本橋でも、そういう便利な店はない。月おくれのニュースや東京中の本屋を視ながら、ときに自分の所有と化して、ペンギン・ブックスの活況に追いつこうとするが、果たさない。

しかし——、それでもいくつかの報告を記して、江湖に資することはできようかと思う。

第二次大戦前夜に創立されたペンギン・ブックス社の刊行目録に、すでに多彩な現代小説や推理小説等と並んで、「ペンギン・シェークスピア」、「ペンギン・スペシャルズ」、「ペリカン・ブックス」の特別部門があった。文学・芸術の分野が今日は、詩や戯曲や最現代世界小説の部門を設けてさらに拡充されていることは、いうまでもないが、ここでは省く。「ペンギン・スペシャルズ」には当時、E. Mowrer, *Germany Puts the Clock Back* や G. T. Garratt, *Mussolini's Roman Empire* があり、経済史のビールズ教授を編集顧問に含み科学・経済学・歴史・社会学・考古学等を扱った「ペリカン・ブックス」には、例えば、B. Shaw, *the Intelligent Woman's Guide to Socialism, Capitalism, Sovietism and Fascism* や G. D. H. Cole, *Practical Economics*, と並んで、F. L. Allen, *Only Yesterday*, のような大恐慌前史研究があった。「ペンギン・スペシャルズ」は今日、「ペンギン・アフリカン・ライブラリー」の創刊とともに、現代政治論の地平をますます開拓している。例えば、E E C加盟政策をめぐる、N. Beloff, *The General Says No*, 1963. から J. Pinder and R. Pryce, *Europe After De Gaulle, Towards the United States of Europe*, 1969. あるいは G. E. G. Catlin, *The Atlantic Commonwealth*, 1969. まで。「ニュー・レフト・レビュー」社と提携の、R. Blackburn and Cockburn ed., *The Incompatible: Trade Union Militancy and the Consensus*, 1967. や A. Cockburn and R. Blackburn ed., *Student Power*, 1969. 「アフリカン・ライブラリー」には、P. Keatley, *The Politics of Partnership, the Federation of Rhodesia*

and Nyasaland, 1963. や P. C. Lloyd, *Africa in Social Change, Changing Traditional Societies in the Modern World*, 1967. などがある。

「ペリカン・ブックス」の現状も、まことに盛況という他はない。戦前同様再版物が多いが——例えばR. Williams, *Culture and Society, 1780-1950*, 1961. (Chatto & Windus, 1958)、F. Hirsch, *Money International*, 1969. (Allen Lane The Penguin Press, 1967)、N. Chomsky, *American Power and the New Mandarins*, 1969. (U. S. A. Pantheon Books, 1969.)——、新たに「ペリカン・オリジナル」、「ペリカン・クラシックス」、または「英国経済史」双書、「20世紀政治指導者」双書が創設されている。「ペリカン・オリジナル」には、例えば J. Robinson, *The Cultural Revolution in China*, 1969 や C. Posner ed., *Reflections on the Revolution in France: 1968, 1970*. があり、「英国経済史」双書——C. Hill, *Reformation to Industrial Revolution*; E. J. Hobsbawm, *Industry and Empire*.——や、「20世紀政治指導者」双書——A. Werth, *De Gaulle*, A. Sampson, *Macmillan*. 等々——の再版活動と相対している。「ペリカン・クラシックス」も実質的には再版といえないことはないが、しかし、A. Smith, *Wealth of Nations*, ed. with intro. by A. Skinner, 1970, R. Owen, *A New View of Society and Report to the County of Lanark*, ed. with intro. by V. A. C. Gattnell, 1969. をはじめ、すべてが長文の編者序説を附して——哲学・歴史学・政治学・社会学・経済学のスミス体系の中で『国富論』の論理的上向を説くスキナー・オーウェンの新保守主義的性格を強調するガットレル——、古典研究の現代的水準を展示する新著である。近年創刊された「ペンギン・エデュケーション」——経済学・経営学・社会学・心理学等の小部門に分かれる——とともに、学界動向を知るのに便利だといえよう。後者のうち経済学の部門は、「リーディングズ」と「テキスト」にさらに分かれているが、A. Hunter, ed. with intro., *Monopoly and Competition, Selected Readings*, 1969; H. G. Grubel, *The International Monetary System, Efficiency and Practical Alternatives*, 1969. その他、夥しい数に上りつつある。いわゆる近代経済学の盛況の反映にすぎないともいえようが、同時に「ペリカン・ブックス」には、 balan=スウィージーの『独占資本』や『共産党宣言』の再版も含まれている。すなわち、現代自由世界の文化状況の縮図となっているが、この状況に不満なものは、「ペンギン・ブックス」の世界をしばらく脱して、例えば、フランスはスーエ社の政治双書に赴かねばならぬだろう。

(中央大学教授)

海外ニュース

「Aldine と Atherton が合併」

シカゴの Aldine Publishing Company とニューヨークの Atherton Press がこのほど合併して、新会社 Aldine-Atherton, Inc. を設立した。

Aldine 社は、1961年に Alexander J. Morin 氏と Daniel E. Levin 氏によって設立された会社で、両氏は、それぞれ新会社の社長、副社長として残ることになっている。Atherton 社は、1965年まで Prentice-Hall社の子会社であったが、Charles D. Lieber 氏等によって買い取られていた。Lieber氏は、新会社の副社長に就任する。

新会社の本拠は、現在の Aldine 社の所在地に置かれる。2月1日以降は、従来 Atherton 社が行ってきた出版、販売、発送その他すべての業務はシカゴに移される。従って、注文、支払、返本等は、すべてシカゴ宛に出さねばならない。

なお、Aldine と Atherton の両社は、いずれも主として社会科学の分野の大学向テキストや専門書を出版していた。新会社は、更に数学や教育学、社会学の分野のテキストにも手を伸ばす方針である。

(Publishers' Weekly 1月25日号より)

「Harcourt 社がドイツの出版社を更に買収」

Harcourt Brace Jovanovich社は、昨年末に西ドイツのウィースバーデンの Franz Steiner GmbH を取得する契

約を締結した。Harcourt 社が1970年に買収したドイツの出版社は、これで五社に達した。他は、既報の通り、Athenäum Verlag GmbH, Verlag Max Gehlen, Johann Ambrosius Barth, Akademische Verlagsgesellschaft である。これら五社は、いずれも Harcourt 社の海外部の中に編成され、Walter J. Johnson の下に統轄されることになった。(Publishers' Weekly 1月25日号より)

—紀伊國屋書店提供—

ニュース

- スイス Office du Livre 社の Mr. Jean Hirschen 1月中旬来日。
- スイス S. Karger の Mr. T. Karger 1月下旬来日。
- 米 Feffer and Simons 社の Mr. Paul E. Feffer 1月下旬来日。
- 英 Mansell Information Publishing Ltd. の Managing Director, Mr. John Commander 1月下旬来日。
- 印 Motilal Vanarasiclas の Mr. Jain 1月中旬来日。
- 米 Times Mirror International の Far East Representative である Mr. Raron G. Dalatbat が、1月下旬ヒリッピンより来日。
- 英 British Council 図書館において Dickens 没後100年記念の作品及び参考文献展示会が1月下旬開催された。
- 海外出版貿易株式会社で、以前に洋書輸入協会を担当しておられた高木志都夫氏が、1月末をもって停年退職されました。

出版社在日代表の紹介

Simon & Schuster, Inc.

事務所 東京都練馬区東大泉町44

代表者 小野 照 男

Tel: 924-0866

1970年11月に Simon & Schuster, Inc. 国際部は日本及び韓国の代表として新しく小野照男氏を指名した。同社としては初めての直属の代表である。

Simon & Schuster, Inc. は、下記のような出版社を部門として持っている。

Simon and Schuster, Clarion Books, Simon and Schuster Children's Books, Pocket Books, Washington Square Press, Archway Paperbacks, Julian Messner, Trident Press, Regents Publishing Company, Essandess Specials, Cornerstone Library, Monarch Press

同氏の職務は上記出版社で出版されている trade book, massmarket book 並びに教育部門である Regents 出版社の語学学習書・教材等を日本・韓国にセールス・プロモーションする事であるが中でも Regents' の出版物の販売活動には特に力を注ぎたいとの事であった。

同氏は日本出版貿易で書籍の輸出入の仕事を経験している知る人ぞ知る大ヴェテランで、之からその経験を生かし日本の顧客にきめの細かいサービスをして行きたいとの事である。

又、上記事務所は小野氏の自宅であるがその中に都心に新事務所を設置したいと考えているとの事でした。

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。お手許の Agent List にご記入願います。

国際書房 ☎ 292-4951
 German Books in Print. (VLB) 2 vols.
 (Verlag der Buchhändler-Vereinigung)
 6月頃入荷予定 ¥13,000
 Model Business Corporation Act Annotated. 2nd ed.
 3 vols. (West) 価格未定

医学書院洋書部 ☎ 814-5931
 Barrett, J. T.: Textbook of Immunology; An
 Introduction to Immunochemistry and
 Immunobiology
 (The C. V. Mosby Co., Saint Louis)
 1月入荷 ¥4,200

Burkhardt, R.: Bone Marrow and Bone as a
 Tissue; Atlas of Clinical Histopathology
 (Springer-Verlag, Berlin)
 71年春入荷予定 ¥26,040

Ford, D. H. & Schade, J. P. Atlas of Human Brain,
 2nd ed.
 (Elsevier Publishing Co., Amsterdam)
 71年春入荷予定 予価 ¥4,000

Gresham, T. D.: An Atlas of General Pathology
 (Wolfe Medical Books, London)
 4月入荷予定 予価 ¥3,500

MacBryde, C. M. & Blacklow, R. S.: Signs and
 Symptoms; Applied Pathology and Clinical
 Interpretation, 5th ed.
 (J. B. Lippincott Co., Philadelphia)
 1月入荷 ¥9,000

Magalini, S. I.: Dictionary of Medical Syndrome
 (J. B. Lippincott Co., Philadelphia)
 3月入荷予定 予価 ¥7,200

美術出版社 ☎ 260-2151
 C. J. Bucher Verlag AG. Lucerne. Switzerland
 Architecture Forms & Function No. 13 ¥4,800
 " No. 14 ¥4,800
 " No. 15 ¥7,800
 " No. 16 NYP
 (本年4月入荷予定)

ナウカ ☎ 981-5261
 Bibliografija Vostoka (Bibliography of the Orient)

1928-1937, Moskva-Leningrad. In 7 vols.
 (Zentralantiquariat)
 cloth set ¥39,100

Dictionary of the Russian Academy
 Vols. 1-6, plus Suppl. Vol., 1806-1822, St. Petersburg
 Edited by M. Oesterby
 (Odense University) set ca. ¥160,000

Viesy (The Scales): (The Russian Symbolist Journal)
 Vols. 1-6(all publ.), Moscow, 1904-1909
 cloth (in 12 vols)
 (Kraus Reprint)

set ¥139,920

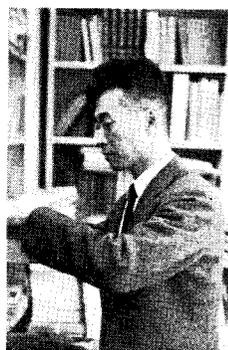
Paper set 118,800

Paper Per vol. 19,800

会員の横顔

アカデミア・
ミュージック倶

平岩 寧



洋書の輸入というのは比較的「若い産業」のように思われるが、それでも昭和が明治の年数を追いつき、昨今となると、二代目の進出が目立って来る。平岩さんもそういう二代目の一人。父上も現役社長で活躍しておられるが、その一人息子の寧(やすし)氏は専務として社業に、又同業との協力に励んでいる。(所属委員会: 会報)

二代目というと、とにかく若く思われ勝ちで、又平岩さんの風貌が余計その感を深めるのだが、昭和5年の生れで、28年理科大学の物理科卒とのこと。畑違いの仕事につかれたのかと思って伺うと、専攻は電気・音響関係で音楽とは密接な関係のある部門である。現代音楽の一見判じもの様な譜を扱ったり、エレクトーンなどの目覚ましい発達がみられる新しい音楽を考えると、青白い文学青年あがりの音楽関係者より、むしろ適材が適所を得た、と云えるかも知れない。

「学生の頃からアルバイト代りに親爺の仕事を手伝ってましてね」と云うのだから経験も充分。音楽の層を広め、深めるための音楽書・楽譜の輸入に徹したい、と仕事への意欲を燃やしている。

趣味は音楽、もっともこれは本業なのでどこまで趣味と云えるか、と苦笑する。その他機械いじり、カメラなど。御家族には奥さんと二人の女の子さんがいられる。(自宅: 杉並区西荻北2-5-18)

Business - Finance - Research & Development - Marketing
関係のプロフェッショナル必読の Newsletter/report!!

FAX FORECAST

The Interpretive Report on New Products.

発行回数……隔週金曜日

年間ご予約購読料 ¥ 27,000.—

- ▶ 世界各国の新製品に関する情報を網羅・2週間に一回、航空便にて郵送される今迄に類を見ないニューズレター・スタイルのレポートです。
- ▶ 米国・英国・オーストラリア・アルゼンチン・スウェーデン・ドイツ・フランス諸国では膨大な購読者層を有し、特に米国内では U.S.スチール・ジレット・ゼネラル、フーズ・モンサント、ケミカルス・コココーラ・ウォルター、トンプソン社などのトップ企業が購読しております。
- ▶ 毎号8ページ、下記の項目別に情報が網羅されております。
 - * New—TECHNOLOGY. * New—CONSUMER. * ENTERING TEST MARKETS.
 - * SALES PROGRESS SPOTCHECKS. * New—INTERNATIONAL.
 - * LATE NEWS/TRENDS/PREDICTIONS.

発行元：**COMMUNIFAX (U.S.A.)**

日本総代理店：**千代田洋書株式会社**

東京都千代田区神田神保町1—32
Tel. (03) 291—8176

昭和46年2月 通巻第46号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重
☎ 103 東京都中央区日本橋江戸橋1—15—5 藍沢ビル302号室 ☎ 271—6901
☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎ 371—5329